

弊社グループ会社料金所スタッフの新型コロナウイルス感染者の発生について

2月14日(月)、首都高速道路の料金所で料金の収受を行う弊社グループ会社の首都高トールサービス神奈川株式会社(本社:神奈川県横浜市)大師営業所に勤務する料金所スタッフ1名が、新型コロナウイルスのPCR検査で「陽性」であることが確認されました。

この料金所スタッフは、直近で業務に従事しておらず、首都高速道路をご利用になるお客さまとの接触はありません。

弊社ではお客さま、関係先の皆さま、全従業員の安全を最優先し、政府や自治体をはじめとする関係機関の方針に基づき、感染症拡大の防止に向けて取り組んでまいります。

1. 感染者の状況(2月15日(火)14時時点)

- 2月 9日(水) 自宅待機 同居家族の陽性判明
- 2月 10日(木) 自宅待機
- 2月 11日(金) 自宅待機 発熱
- 2月 12日(土) 自宅待機 医療機関受診 PCR検査実施
- 2月 13日(日) 自宅待機
- 2月 14日(月) 自宅待機 「陽性」判明

2. 濃厚接触者および体調不良者など(2月15日(火)14時時点)

- ・濃厚接触者については、現在保健所による調査中であり、指導に対して協力して対応してまいります。

3. 弊社の対応

- ・首都高グループでは、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに則って、日頃より業務従事中のマスク着用、定期的な手洗い、うがい、手指の消毒などの実施を徹底するとともに、倦怠感を感じたら躊躇なく休暇を取得するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、関係機関との連携を図り、引き続き必要な措置を適切に講じてまいります。